



# 浜田林業部トピックス(5月号)



ほし

## TOPICS 1

## 第20回いわみ中央乾椎茸品評会が開催されました

5月24日(水)に浜田市黒川町のJAしまねいわみ中央地区本部「ふれあいホール」において、第20回いわみ中央乾椎茸品評会の表彰式が開催されました。この品評会は、浜田地域の乾椎茸の品質向上、規格の統一、生産意欲の向上などを目的にJAしまねいわみ中央地区本部の主催で毎年実施されています。

今年の出品数は箱物(JA全農規格箱)7点、普通物(目安700g)30点であり、一昨年と比較すると箱物で1点の増加、普通物で4点の減少となりました。気候の不安定さから、均一な品柄を揃えることに苦心されていることが見て取れました。

前日に行われた審査会では、当センター浜田地域林業普及課長が審査委員長を務め、傘の形状や大きさのそろい具合などをポイントに、箱物の部では最優秀賞を1点、優秀賞2点、優良賞1点、佳良賞1点の計5点を決定しました。普通物の部では、最優秀賞1点、優秀賞5点、優良賞3点、佳良賞4点の計13点を決定しました。

箱物の部、普通物の部の両方で最優秀賞となった浜田市旭町の岩地正男さんの出品の「こうしん」は、大きさが揃っており、かつ、傘の巻きや形状、ヒダの色目が特に均一となっている点が高く評価できるものでした。



箱物の部で最優秀賞を受賞する  
岩地 正男さん(右)



岩地 正男さん出品の  
「こうしん」(箱物)



審査委員長講評